公益財団法人
かがわ産業支援財団
KAGAWA INDUSTRY SUPPORT FOUNDATION

平成２７年２月２４日（火）
（公財）かがわ産業支援財団技術振興部
担当：森　芳重　TEL 087-840-0338
産業政策課　産学官連携・国際戦略グループ
佐々木　TEL 087-832-3353

第２２回芦原科学賞受賞者を決定しました。

公益財団法人かがわ産業支援財団は、故芦原義重氏（関西電力㈱名誉会長、香川県名誉県民、高松市出身）からの寄附金を基金として、香川県内の産業技術の高度化及び産業の振興に寄与することを目的に、平成５年度から「芦原研究支援事業」を実施しています。

当事業には顕彰事業の芦原科学賞があり、平成２６年９月８日から１０月２４日にかけて募集を行い、技術開発等審査委員会及び芦原科学賞選考委員会で審査した結果、次のとおり第２２回芦原科学賞の受賞者を決定しました。

平成２７年２月２７日に贈呈式を下記のとおり開催し、賞状と楯の授与と賞金の贈呈を行います。

１．第２２回芦原科学賞受賞者及びテーマ

大　賞	受賞者	日生化学株式会社　河野　　博（こうの　ひろし）氏 赤松　昌幸（あかまつ　まさゆき）氏	詳細は別紙1
	テーマ	新規機能性発泡シーラントフィルムの開発と事業化	
功労賞	受賞者	東洋炭素株式会社　齊藤　　清（さいとう　きよし）氏 東條　　純（とうじょう　じゅん）氏 伊丹　弘明（いたみ　ひろあき）氏	詳細は別紙2
	テーマ	超微細加工可能な放電加工用電極材料の開発とその事業化	
奨励賞	受賞者	株式会社広立　瀬尾　　尊（せお　たかし）氏	詳細は別紙3
	テーマ	高い均斉度を有する省エネ・高効率な照明用反射板及び、システムの開発	

２．贈呈式の概要

（１）名　称　　第２２回芦原科学賞贈呈式
（２）日　時　　平成２７年２月２７日（金）１０時００分～１０時３０分
（３）場　所　　高松国際ホテル　新館２階　瀬戸の間
（４）出席者　　受賞者、来賓、主催者
（５）その他
・当日会場に受賞テーマを説明した「展示コーナー」を設置します。
・芦原科学賞概要、式次第は別紙４のとおり。

（別紙４）

芦原科学賞の概要

高松市出身の故芦原義重氏（関西電力株式会社名誉会長、香川県名誉県民）の寄附金（平成４年から合計３億７千万円）を県が受け、旧香川県産業技術振興財団（平成１３年度に香川県企業振興公社、香川県科学技術振興財団を統合し、かがわ産業支援財団に名称変更）に出捐、これを基金として平成５年度に芦原科学賞を創設。

○表彰対象者

＜大賞、功労賞＞

自然科学系分野において、理事長が定める日（今回は平成１６年）以降に優秀な研究成果をあげ、県内の産業技術の高度化及び産業の振興に寄与した研究グループなどの団体又は個人

＜奨励賞＞

自然科学系分野において、県内の産業技術の高度化及び産業の振興に寄与することが期待できる小規模な企業の研究グループなどの団体又は個人

○応募者

県内に所在する事業所あるいは団体など、表彰対象者と密接な関係を有する組織の代表者の推薦。ただし、奨励賞のみ自薦で応募可。

○賞の種類

＜芦原科学大賞＞　賞状と楯の授与及び賞金２００万円の贈呈

＜芦原科学功労賞＞　賞状と楯の授与及び賞金１００万円の贈呈

＜芦原科学奨励賞＞　賞状と楯の授与及び賞金５０万円の贈呈

○受賞者の決定

応募があった表彰対象者を対象に、技術開発等審査委員会、芦原科学賞選考委員会に諮り決定。

第２２回芦原科学賞贈呈式　次第

１．開式

２．芦原科学賞贈呈

賞状・楯授与及び賞金目録贈呈

○芦原科学大賞

日生化学株式会社　河野　博　様、赤松　昌幸　様

○芦原科学功労賞

東洋炭素株式会社　齊藤　清　様、東條　純　様、伊丹　弘明　様

○芦原科学奨励賞

株式会社広立　瀬尾　尊　様

３．挨拶　公益財団法人かがわ産業支援財団理事長　中山　貢

４．来賓祝辞　香川県知事　浜田　恵造 様

５．来賓紹介　香川県知事　浜田　恵造 様

芦原科学賞選考委員会委員長　香川大学学長　長尾　省吾　様

技術開発等審査委員会委員長代理

独立行政法人産業技術総合研究所四国センター副センター長　吉田　康一　様

香川県商工労働部長　伊勢野　正憲　様

香川県商工労働部産業政策課長　田中　一裕　様

６．受賞者代表謝辞　芦原科学大賞受賞者　河野　博　様

７．閉式

（贈呈式終了後、式場において記念撮影）